

令和5年度 第一回理事会 議事要旨

1 開催日時

令和5年6月5日（月曜日） 午前10時00分から午前11時3分まで

2 開催場所

- (1) 東京都千代田区飯田橋三丁目8番5号 住友不動産飯田橋駅前ビル10階
公益財団法人東京しごと財団 雇用環境整備課 セミナー室
- (2) Web会議システム(インターネット回線を使用した音声と映像を伝達するシステム)による出席

3 会議の種類等

令和5年度第一回理事会（定時理事会）

4 役員の現在員数

- (1) 理事 10名
- (2) 監事 3名

5 定足数

決議において特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数 6名

6 出席（理事）

(1) 出席者 10名（役員名簿順）

直接出席…中澤 基行、黒澤 昌子、塚本 成美、山村 りつ、田中 正彦、矢田部 裕文、
新田 智哉、

Web会議出席…戎野 淑子、山戸 茂子、松岡 秀幸

(2) 決議において特別の利害関係を有する理事

なし

7 出席（監事）

(1) 出席者 2名

直接出席…佐々木洋人

Web会議出席…池野 大介

8 議長

中澤 基行 理事長（代表理事）

9 議題

<決議事項>

- (1) 第1号議案 令和4年度事業報告（案）について
- (2) 第2号議案 令和4年度決算報告（案）について
（報告事項：令和4年度基本財産の管理・運用状況報告を含む）
- (3) 第3号議案 令和5年度事業計画の変更（案）について
- (4) 第4号議案 令和5年度収支予算の補正（案）について

(5) 第5号議案 令和5年度第一回評議員会の招集の提案について

<報告事項>

理事長の職務の執行状況報告について

10 議事の経過要領及びその結果

雇用環境整備課セミナー室及び各理事・監事の参加会場において、Web会議システムにより出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることを確認した。

(1) 開 会

事務局が開会を宣した。

(2) 理事長挨拶

理事長が挨拶を行った。

(3) 新任役員・新任事務局職員紹介

事務局が、前回開催以降に新たに就任した理事・監事を紹介するとともに、令和5年度異動の新任事務局職員を紹介した。

(4) 議 長

事務局が、定款第44条に基づき、中澤理事長が議長を務めることについて議場に確認するとともに、以降の進行を議長に移した。

(5) 定 足 数

事務局が、現在の理事10名のうち10名が出席し、また、いずれの理事も本日決議する事項について特別の利害関係を有していないことから、定款第45条に定める理事会定足数を満たしていることを報告し、議長が、本理事会が成立していることを宣した。

(6) 議事録署名人

議長が、定款第49条第2項に基づき、自身と、出席監事2名の計3名が本理事会の議事録署名人となることを議場に確認した。

(7) 議案審議①

第1号議案、第2号議案について、事務局より説明がなされるとともに、監事より監事監査の結果報告がなされた。その後、審議がなされた。

(質問、意見等)

○理 事： 資料の一般正味財産の増減をみると収益は予算を上回る一方で、費用は予算を下回っていることが例年続いているために、収益と費用の差額が積み上がっている。残高が積み上がってきているので、収益事業での利益を有効活用すべきではないか。

公益目的事業については、しごと財団の予算規模が年々大きくなっているが、その財源は東京都の補助金等であり、自主財源は非常に少ない。公益目的事業の財源としてもっと有効活用し、自主財源に充当することや、シルバー人材センター会員の安全就業を推進するなど考えていかなければならない。

◇事務局：シルバー保険事業は、シルバー人材センター課事業と一緒にやっている事業であり、保険の事業収益は、シルバー人材センター会員が入会することにより財団が得る保険手数料収入である。収益は、公益目的事業会計に繰り入れし有効活用しているが、一定の期末残高等があることも認識している。昨年度は新たにフレイル対策用の機材等を、各地区のシルバー人材センターに提供した。今年度は、さらにサービスの充実を図っている。今後も一層取り組んでいく。

○理 事：各地区シルバー人材センターは、会員の獲得に苦慮しているので、安全整備を重視し、サービスの強化を図っていくべきである。

○理 事：シルバーセンター事業において SNS の広報は有効であり、女性の会員比率が増えたのは喜ばしいこと。

テレワークの導入において、ハンズオン支援事業と促進事業があるが、促進事業は機器、ソフトウェア導入に対しての助成であって、ハンズオン支援事業は、生産性向上のためのコンサルも含めての事業ということか。テレワークに関する機器だけ導入してもコンサルがないと、生産性向上に結び付かないのではないかという問題意識がある。

また、国では、離職者個人に対して支援や、企業を通しての人材育成支援を行っている。非正規労働者への支援は、人手不足が進む中でますます重要である。今後の展開を伺いたい。

○事務局：テレワーク促進事業ではコンサルティングは行っていないが、テレワークの導入が難しい業種の企業等には、テレワーク導入ハンズオン支援事業において、コンサルティングを実施しており、テレワークの導入へとつなげている。

また、今年度の新規事業として、テレワーク定着促進フォローアップ事業を実施している。具体的には、テレワーク導入後の課題についてコンサルティングを行い、それを踏まえて必要なツールの導入経費を助成し、さらにコンサルティングを行っている。引き続きテレワークの定着に向けて支援していく。

○事務局：しごと財団では、今年度より中小企業人材スキルアップ支援事業を行っている。在職中の労働者が、職業訓練、リスキリングをした場合に企業に対して費用負担の助成をする仕組みである。非正規労働者についてのリスキリングも大変重要と考えており一定数以上の非正規雇用労働者が受講した場合には、その助成率を引き上げるなどとしている。引き続き、非正規雇用労働者の底上げ、スキルアップを図っていく。

○理 事：シルバー人材センターの会員に対して様々なことを行うことは大切。これからシルバー人材センターが残っていくには職員研修が重要と考える。非営利の組織はマネジメントが不得意な傾向にあり、なかなか効率アップにつながらず新しい事業に踏み出せないことがある。シルバー人材センターの職員は、数も少なく、同じ場所で同じ仕事をしているケースが多いが、他の場所で1、2年研修するなど人事交流を行い、他の地域を知ることは重要。

似たような悩みを持っている職員同士でそれを話し合える仲間関係をつくり、シルバー間の連携を、生み出せばよい。他のシルバー人材センターで行っていることを勉強する等、職員をかきまぜることがあってもいいのではないか。

○事務局：役職員研修、一般職員向け研修等は一定数を財団が一括して行っている。

職員同士のシルバーへの行き来についてであるが、研修派遣という形で職員の派遣を行っており昨年度も交換研修を実施しており今年度も実施する予定である。職員交換はとても有効なものなので財団としては、もっとたくさんのセンターにこの制度を活用してほしいと思っているが各センターからすると、事務の停滞などが生じることを懸念しているようだ。効果を広め、各センターから多く手が挙がり、活用できるように工夫していきたい。

○事務局：シルバー人材センターの職員自身の生きがい、やりがい、定着化は重要。その支援は積極的に行っていく。

○理事：当区のシルバー人材センター会員に満足度調査アンケートを実施したところ、大半が満足しているという結果が出た。一般の区民の方にとって、シルバー人材センターは旧態依然のイメージのまま。シルバー人材センターはもっとレベルアップしなければいけない。時代の流れはデジタル知識が必須であり、なんとかしなければいけない。当区シルバー人材センター職員には、デジタル関係の推進委員やスマホのサポーターを担ってもらっている。

従来の業務は重要で基幹であり引き続き行っていく。しかしシルバー人材センターもいま変革しているということを一般の人にも伝えていきたい。

シルバーは昔のように植木だけではなく、スマホもPCの講師もできるのだ、というシルバーを目指していきたい。

○事務局：シルバー人材センターは、もっとレベルアップしていくべきと同時にステータスをあげるべき。シルバー人材センター連合としても、ともに取り組んでいく。

(8) 議案審議結果①

議長が、各議案についてそれぞれ賛否を諮ったところ全員異議なくこれを承認した。

(9) 議案審議②

第3号議案から第4号議案について、事務局より説明がなされ、審議がなされた。

(質問、意見はなし)

(10) 議案審議結果②

議長が、各議案についてそれぞれ賛否を諮ったところ全員異議なくこれを承認した。

(11) 議案審議③

第5号議案について、事務局より説明がなされ、審議がなされた。

(質問、意見はなし)

(12) 議案審議結果③

議長が、各議案についてそれぞれ賛否を諮ったところ全員異議なくこれを承認した。

(13) 報告事項

議長（理事長）より、理事長の職務執行状況について説明がなされた。

（質問、意見はなし）

(14) 全体を通しての質疑応答

議長が、全体を通しての質問・意見等を募った。

（質問、意見はなし）

11 閉 会

本理事会で予定していた決議事項及び報告事項について全て終了したので、議長は閉会を宣し、解散した。